

7/6 JAD

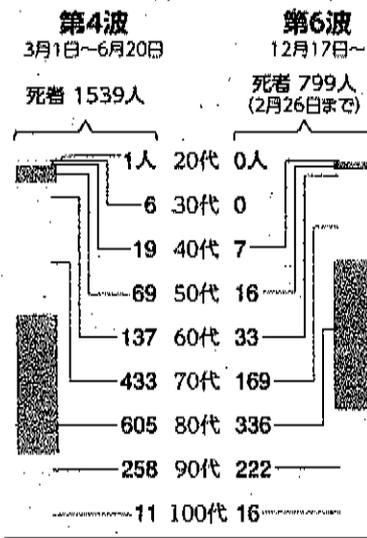
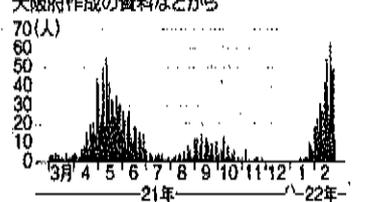
第6波の大阪 死者突出なぜ

新型コロナの第6波で、大阪府内の死者数は全国でも突出し、人口あたりで見ても最悪レベルだ。保健所の業務が逼迫するなか、施設の高齢者らに、医療の手が行き届かないケースが生じている。予断を許さない状況が続く。

致死率平均並みでも 致死率平均並みでも

「感染数が増えたとはいえ、死者は遅れて発生する。すぐ減少にはなかなかならないと思えます」
吉村洋文知事は4日、府内の死者はなお多い状況を指摘され、そう述べた。朝日新聞の集計では、府が、第6波が始まったとされる昨年12月17日から2月28日までに府内で亡くなった人は799人に上る。

第4波以降の大阪府の死者



高齢者施設は厳しい対応を迫られている。大阪市内のある有料老人ホームでは2月上旬、入居者の1人が発熱し、抗原検査で陽性が判明。無症状だったが、保健所から連絡のない状態が1週間続いた。施設は保健所に600回ほど電話をかけたという。府のまとめでは、複数の感染者が発生した高齢者施設では、感染者の9割が施設内では、感染者の9割が施設

は、第6波で府内の感染者が「くくなる」致死率は0.18%。全国平均の0.16%とそう変わらない。死者の多さについて吉村知事は「致死率に關しては全国で真ん中くらいにあるのが大阪の現状」と繰り返している。一方で、1日1万人を超えた新規感染者は減りつつあるものの、今も全国最悪

レベルだ。人口10万人あたりで見れば、府が全国最多の4910人。全国平均2507人のほぼ2倍。東京都の4251人も上回る。致死率は全国と同レベルでも、感染者の母数が大きく、亡くなる人も多いためとみられる。中でも、第6波の死者の93%を占めるのが70代以上の高齢者だ。年代別の致死率をみると、40、50代は0.02%なのに対し、60代以上は1.26%に高まる。特に高齢者施設での集団感染(クラスター)が深刻だ。

大阪府医師会の茂松茂人会長は「なぜ大阪で高齢者施設のクラスターが多発するか不明だが、入所者の感染がわかってから入院施設の受け入れに時間がかかっている。積極的な治療ができていないことが死者数を増やしている」と指摘する。(竹野内宏、矢野文)

この施設のような有料老人ホームには医師の配置義務はないなど、医療の関与の度合いは施設によってばらつきがある。実際、この施設には週に数回診療に訪れる医師がいるが、感染を防ぐために、陽性となった入居者の診療は遠隔で行った。府の集計によると、2月24日時点で複数の感染者が発生していた高齢者・障害者施設は397施設。このうち229施設は連携医療機関があったが、吉村知事は4日の対策本部会議後、「連携医療機関があってもコロナ対応が不十分などところがある」と指摘。「個別の施設ごとに実態はさまざま違う。できるだけ早く治療、往診ができる体制を整えていく」と述べた。府は、高齢者施設における医療体制の実態について3月中旬までに調査結果をまとめる方針だ。(久保田信博、湯浅悠)

高齢者施設 厳しく

大阪府医師会の茂松茂人会長は「なぜ大阪で高齢者施設のクラスターが多発するか不明だが、入所者の感染がわかってから入院施設の受け入れに時間がかかっている。積極的な治療ができていないことが死者数を増やしている」と指摘する。(竹野内宏、矢野文)

国内の確認	534万8953人 (+6万9673)	死者	2万4820人 (+184)
北海道	182018 (+1627)	1807	131306 (+1260)
青森県	23791 (+543)	68	686993 (+7136)
岩手県	12230 (+276)	62	278476 (+3490)
宮城県	43797 (+665)	150	60124 (+1087)
秋田県	10769 (+222)	35	23838 (+275)
山形県	12539 (+207)	69	7295 (+83)
福島県	25897 (+384)	188	6886 (+98)
茨城県	80320 (+1593)	306	51890 (+597)
栃木県	48747 (+582)	207	77746 (+614)
群馬県	55100 (+663)	257	22503 (+299)
埼玉県	336369 (+4740)	1218	12277 (+235)
千葉県	287131 (+3584)	1407	20678 (+417)
東京都	1052108 (+10806)	3797	18346 (+294)
神奈川県	483713 (+6198)	1785	12990 (+184)
新潟県	31337 (+368)	73	247492 (+2654)
富山県	20279 (+509)	67	24995 (+381)
石川県	26944 (+407)	173	27874 (+314)
福井県	14329 (+338)	40	51791 (+615)
山梨県	18032 (+212)	54	25448 (+306)
長野県	32856 (+373)	151	19739 (+224)
岐阜県	55648 (+603)	286	33291 (+374)
静岡県	95818 (+1292)	346	104247 (+900)
愛知県	343844 (+4230)	1733	
岐阜県	43907 (+506)	249	
愛知県	53380 (+821)	150	
その他(空港検疫など)			1万1939人 (+71)
死者			8人

入院・療養中	65万5416人 (-9889)	うち重症	1399人 (-20)
退院・療養解除	457万9836人 (+7万9697)		(5日午前0時現在)
累計	534万9676人 (+6万9673)	累計	2万4833人 (+184)

感染者数は「疑似症患者(みなし陽性者)」を含む。自治体による過去の修正内容も反映。網掛けは「まん延防止等重点措置」。カッコ内は前日との比較。都道府県と厚労省の発表は一部重複。再陽性は紙べん数で計上。総数はダイヤモンド・プリンセス乗船者を含む

	1回目	2回目	3回目
総接種数	1億176万53	1億30万1858	2906万284
(接種率)	(80.4%)	(78.2%)	(22.9%)